

鈴木 保：日本医療科学大学 保健医療学部 診療放射線学科 講師
学位：博士（医学）（就任：平成 21 年 4 月）

○教育担当科目

基礎ゼミ、放射線計測学実験、X線画像検査技術学Ⅱ、診療画像検査技術学演習、診療画像解剖学、画像機器工学実験、画像機器工学演習、画像検査技術学実習Ⅰ、画像検査技術学実習Ⅱ（臨床実習）、核医学検査技術学実習（臨床実習）、放射線治療技術学実習（臨床実習）、卒業研究

○研究業績

I. 著書

1. 新・医用放射線技術学実験、臨床編（共著）：共立出版株式会社，鈴木 保；185-188，（編集 田中 仁，齊藤 勲，山本千秋，山田勝彦），2005.
2. 新版放射線医療用語辞典（共著）：コロナ社，鈴木 保；MRI 関係，（放射線医療用語辞典編集委員会編），2007.

II. 学術論文

①論文：

1. 長岡智明，桜井清子，國枝悦男，渡辺聡一，本間寛之，鈴木 保，河合光正，酒本勝之，小川幸次，此川公紀，久保田勝巳，金 鳳洙，多気昌生，山中幸雄，渡辺 敏：日本人成人男女の平均体系を有する全身数値モデル開発. 日本 ME 学会，Vol. 40, No. 4；45-52，2002.
2. Kiyoyuki Kodama, Masatoshi Hashimoto, Takashi Hamada, Tamotsu Suzuki, Tatsuya Ide, Koichi Maruyama：Performance Evaluation of CT using Visible Scintillation Light. PROCEEDINGS of the Third Korea-Japan Joint Meeting on Medical Physics and The Second Asia Oceania Congress of Medical Physics；464-467，2002.
3. 児玉清幸，濱田 稔，鈴木 保，橋本成世，花田剛士，井出達也，丸山浩一：可視シンチレーション光の CT 性能評価. 日本放射線技術学会，60 巻，10 号；1429-1436，2004.
4. 鈴木 保，池田俊昭，桜井清子：MRI における繰り返し時間による信号対雑音比調整の試み. 日本放射線技術学会，61 巻，1 号；104-109，2004.
5. Tamotsu Suzuki, Masafumi Morita, Kiyoshi Mabuchi：Assessment of anthropometric parameters including area of the psoas, area of the back muscle, and psoas-vertebra distance as indices for prediction of vertebral fracture. 日本骨形態計測学会，Vol. 15；7-13，2005.
6. 鈴木 保，森田真史，二宮 俊，中谷儀一郎：圧力測定フィルムを用いた荷重位置の違いによるヒッププロテクターの評価. 医学と生物学，150 巻，5 号；191-196，2006.
7. 鈴木 保，森田真史，二宮 俊，小林英敏，中谷儀一郎：大腿骨頸部骨折防止ヒッププロテクターの骨折防止効果に関する力学的評価. 日本骨形態計測学会，Vol. 16；1-9，2006.
8. Tamotsu Suzuki, Giichiro Nakaya：Assessment of the Piezo Speaker for Application of Active Noise Control System in Magnetic Resonance Imaging. 医学と生物学，151 巻，7 号；244-246

9. Tamotsu Suzuki, Shoko Wada : Application of the Light Emitting Diode to Light Field-indicating of the X-ray Equipment. 医学と生物学, 152 巻, 5 号 ; 176-179, 2008.
10. 和田政子, 鈴木 保 : 面発光ダイオードパネルを利用したシャウカステンの試作. 日本医療科学大学研究紀要, 1 号 ; 43-46, 2008.
11. 三木将仁, 森田真史, 鈴木 保, 土井一浩, 小林英敏 : ヒッププロテクターの衝撃力緩和効果に関する力学的評価. バイオメカニズム学会誌, Vol. 33, No. 4 ; 264-267, 2009.

IV. 学会および研究発表

【国際学会】

①一般演題などの発表

1. Kiyoyuki Kodama, Masatoshi Hashimoto, Takashi Hanada, Tamotsu Suzuki, Tatsuya Ide, Koichi Maruyama : THIRD KOREA-JAPAN JOINT MEETING ON MEDICAL PHYSICS, Korea, 2002.

【国内学会】

①一般演題などの発表

1. 長岡智明, 桜井清子, 鈴木 保, 河合光正, 本間寛之, 酒本勝之, 渡辺 敏, 此川公紀, 久保田勝巳, 小川幸次, 金 鳳洙, 國枝悦男, 渡辺聡一, 和気加奈子, 山中幸雄 : MRI を利用した日本人平均体型の人体数値モデル開発. 第 81 回医学物理学学会, 神戸, 2001.
2. 長岡智明, 桜井清子, 鈴木 保, 河合光正, 本間寛之, 酒本勝之, 渡辺 敏, 此川公紀, 久保田勝巳, 小川幸次, 金 鳳洙, 國枝悦男, 渡辺聡一, 和気加奈子, 山中幸雄 : 日本人標準体型の人体数値モデルの開発. 第 40 回日本 ME 学会, 名古屋, 2001.
3. 鈴木 保, 池田俊昭, 桜井清子 : 核磁気共鳴画像法における繰り返し時間による信号対雑音比の調整の試み. 第 29 回日本放射線技術学会秋季大会, 名古屋, 2001.
4. 児玉清幸, 井出達也, 鈴木 保, 橋本成世, 花田剛士, 丸山浩一 : 可視シンチレーション光の CT 性能評価への応用. 第 85 回医学物理学学会, 横浜, 2003.
5. 濱田 稔, 井出達也, 児玉清幸, 橋本成世, 花田剛士, 鈴木 保, 丸山浩一 : CT の性能評価における可視シンチレーション光の有用性. 第 60 回日本放射線学会総会, 横浜, 2004.
6. 鈴木 保, 森田真史 : 脊椎骨折予測のための指標としての大腰筋面積, 背筋面積, 大腰筋椎体間距離を含めた人体計測パラメータの評価. 第 25 回日本骨形態計測学会学術集会, 東京, 2005.
7. 三木将仁, 森田真史, 鈴木 保, 小林英敏 : ヒッププロテクターの衝撃力緩和効果に関する研究. 第 29 回バイオメカニズム学術講演会, 広島, 2008.

△日本医療科学大学 保健医療学部 診療放射線学科 就任後の国内研究発表

1. 鈴木 保, 森田真史, 三木将仁, 小林英敏 : ヒッププロテクターの骨折防止効果に関する評価. The 29th Annual Meeting of the Japanese for Bone Morphometry, 大阪, 2009.

V. 学術関連広報活動

①学会賞受賞、学会会長および世話人

* 第 25 回日本骨形態計測学会学術集会大会 大会長受賞

1. 鈴木 保, 森田真史 : 脊椎骨折予測のための指標としての大腰筋面積, 背筋面積, 大腰

筋椎体間距離を含めた人体計測パラメータの評価. 第 25 回日本骨形態計測学会学術集会, 東京, 2005

②その他

1. 学生委員会委員; 2009～現在 (日本医療科学大学保健医療学部).

VI. 現在研究中のテーマ

1. 骨粗鬆症による骨折の予防に関する総合的な研究